

Media Information

令和元年5月20日 神戸新聞

シニアファッションショーの様子が掲載されました。

神戸新聞 (第3種郵便物認可)

晴れの装い シニア笑顔

高齢者らがおしゃれを楽しむシニアファッションショー「YOURiKi COLLECTION (養力コレクション)」が19日、明石市大久保町大窪の高齢者保健施設「清華苑養力センター」であった。同センターの利用者ら10人が、着物やドレスなど思い思いの衣装に身を包み、満面の笑みでポーズを決めた。

(勝浦美香)

ファッションショー10人登場

大久保の高齢者施設
ファッションショーという非日常的なイベントを通して、さらなる活力やリハビリのモチベーション向上につなげようと、同センターなどが初めて企画。関西福祉大学赤穂市の学生9人も協力し、出演者と相談を重ね、衣装や演出を決めた。

風船や花で彩られたランウェイに出演者が登場すると、会場は大盛り上がり。「かっこいい」「きれいなドレス姿で登場した寺田光子さん(90)は、ひ孫の松林千裕ちゃん(5)と一緒に決めポーズ。千裕ちゃんは「ドキドキしたけど、おばあちゃんがうれしそうで僕もうれしい」とほかにかなだ。

石原裕次郎さん(78)は、この日のために歩行練習に熱心に取り組んできた。リハサルでは不安定な足もあったというが、元気にレッドカーペットを歩き切り、「憧れの裕次郎さんになりきった。人生最大の見せ場です」と満足そうに笑った。

黒いドレス姿で登場した寺田光子さん(90)は、ひ孫の松林千裕ちゃん(5)と一緒に決めポーズ。千裕ちゃんは「ドキドキしたけど、おばあちゃんがうれしそうで僕もうれしい」とほかにかなだ。

憧れの衣装に身を包み、ポーズを決める出演者

入院中の夫に見せたい 念願のウエディングドレス

「自分の結婚式は和装だったから、一度は着てみたかった」と選んだ純白のウエディングドレス。入院中の夫、平八郎さん(85)のそばに、一緒にランウェイを堂々と歩くと、客席に大きく手を振った。

「結婚して66年になんか平八郎さんとは、施設でも有名なおしり夫婦。2人とも旅行好きで、北海道から沖縄まで全国各地に遊びに出かけた。1次はどこに行きたいか？ 2人ならどこでもいいわ」とほほえむ。

念願のウエディングドレス姿はショーでも大好評。「とてもすてき。まだ脱ぎたくない」と名残惜しそうに表情を見せた後、「今日の写真をはやく主人に見せたい。口下手だから何て言ってくるかわからないけど」と目を細めた。

(勝浦美香)

石原裕次郎さんをイメージした衣装でランウェイを歩く梅田雅之さん(いずれも清華苑養力センター)